

小松益喜

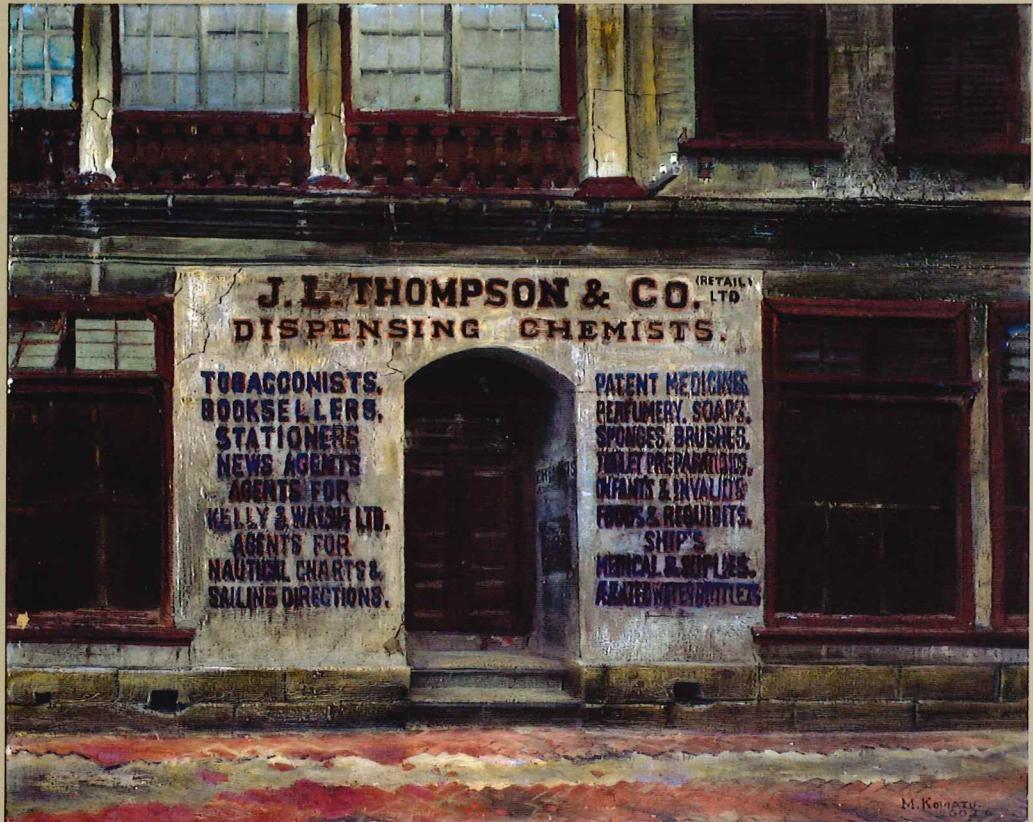
Komatsu
Masuki

・川端謹次

Kawabata
Kinji

KOBE LANDSCAPE

異人館、港……一戦後・神戸洋画壇の輝き――



小松益喜《英三番館》 1940~42年頃 油彩・キャンバス 神戸・北野White Houseコレクション

2015 7.18(土) ▶ 10.25(日)

【同時開催】神戸ゆかりの芸術家たち

開館時間 午前10時～午後6時
(入館は午後5時30分まで)
休館日 毎週水曜日(ただし9月23日(水・祝)
は開館)、9月24日(木)
入館料 一般200円(150円)
小中高生・65歳以上100円(50円)
※()内は30名以上の団体割引料金
※のびのびパスポート持参の方、無料

主催
後援 神戸ゆかりの美術館
阪神電気鉄道株式会社
神戸新交通株式会社
神戸電鉄株式会社
山陽電気鉄道株式会社
みとと観光バス株式会社
公益財団法人神戸いきいき勤労財団
公益財団法人神戸市民文化振興財団
一般財団法人神戸国際観光コンベンション協会
一般財団法人神戸港振興協会
株式会社OMこうべ
神戸空港ターミナル株式会社
神戸商工会議所
生活協同組合コープこうべ
神戸市婦人団体協議会

川端謹次《港の喫茶室》 1991年 油彩・キャンバス 当館蔵



神戸ゆかりの美術館
KOBE ARTISTS MUSEUM

KOBE LANDSCAPE

異人館、港… - 戦後・神戸洋画壇の輝き -



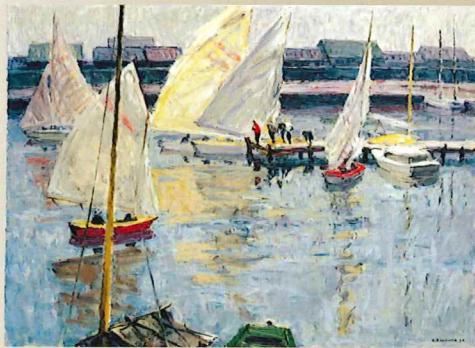
小松益喜《中之島風景》 1950年頃 油彩・キャンバス 当館蔵



小松益喜《南欧風景》 1958~59年頃 油彩・キャンバス 当館蔵



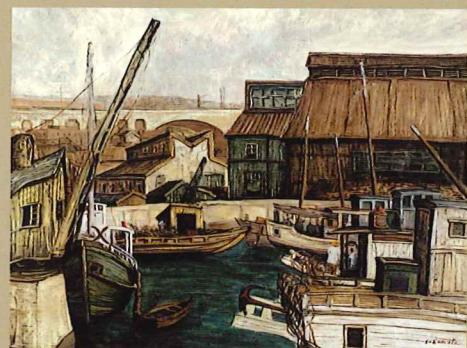
川端謹次《海岸通》 1955年頃 油彩・キャンバス 当館蔵



川端謹次《帆風》 1964年 油彩・キャンバス 当館蔵



梅宮馨四郎《丘の街》 1975年頃 油彩・キャンバス 当館蔵



坂本益夫《港》 1954年頃 油彩・キャンバス 当館蔵

小松益喜・ 川端謹次展

小松益喜は1904(明治37)年に高知に生まれました。高校生の頃から絵を描き始め、東京美術学校で学びました。その後、郷里から上京する途中で立ち寄った神戸で、街並みに惹かれて神戸に住み、以後震災までの60年ほどを過ごし多くの異人館を描きました。東京美術学校の先輩である小磯良平とも親交し、新制作派協会(現・新制作協会)に出品しました。明治開港以後、外国人が移り住んだ神戸の旧居留地と北野地区では、小松によると洋館が多い時で300軒以上も並んでいました。日本に居ながらにして外国風の街並みを描けると画家達はインスピアイア(触発)されていました。その中でも小松はユトリロの影響を受けて、戦前戦後から市街をポエジー(詩情)をもって描いた代表的な画家でした。

川端謹次は1909(明治42)年に兵庫県氷上郡に生まれました。幼少から絵を好み、やがて東京美術学校へ進み、藤島武二から水と光の繊細な表現について学びました。その後神戸市に住み、高校の美術教師として教鞭をとり兵庫光風会に属しながら、神戸港や海の風景を多く描きました。外光のもとで海、波、雲といった自然の描写を生涯にわたって追求しました。

本展覧会では、神戸の異人館や港をテーマに描かれた主な作品を約70点取りあげ、戦中戦後、そして現代にいたるまでの神戸の街の移ろいを追っていきます。また、梅宮馨四郎や坂本益夫、小出卓二など同時代の神戸の洋画家の作品も約20点展示します。

震災後20年を迎えた今年、多くの作品と共に、異文化へ開かれた都市としての神戸の街の発展と移りゆきを感じていただけたらと思います。

【会期中のイベント】

○学芸員と一緒に鑑賞するギャラリーツアー

毎週土曜日午後1時30分～(約30分)

○子供のための美術講座～夏休みの宿題クリア!!～

「切ってはって神戸の風景できちゃった!」

8月11日(火)午後2時～4時(定員10名)申込締切 8月1日(土)

内容:学芸員と絵を見たのち、コラージュにより神戸の風景を作ります。

コラージュの材料は写真や切りぬきなど使いたい材料をお持ちくださいとも結構です。

「絵はがきをつぶってがくにかざろう!」

8月23日(日)午後2時～4時(定員10名)申込締切 8月13日(木)

内容:学芸員と絵を見たのち、スケッチをして絵はがきとフレームを作って飾ります。

申込方法 往復ハガキかFAXに「講座名・住所・参加者お名前・年齢・電話番号」を書いてお申込みください。FAX:078-858-1522 多数の場合抽選(詳細はHP参照)

【近隣館情報】※当館入館券の半券提示により割引料金で入館できます。

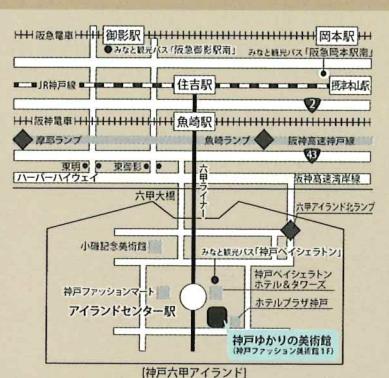
神戸ファッショントピア美術館 TEL 078-858-0050

開催中 特別展示「デジタル×ファッショントピア美術館」 7月11日(土)～10月6日(火)

神戸市立小磯記念美術館 TEL 078-857-5880

開催中 特別企画「コレクション再発見 小磯とゆかりの画家たち」

6月27日(土)～8月30日(日)



交通のご案内

- JR「住吉駅」、阪神「魚崎駅」のりかえ、六甲ライナー「アイランドセンター駅」下車南東すぐ

- 阪急「御影駅」のりかえ、みなと観光バス「阪急御影駅前」バス停から「神戸ベイシェラトンホテル」下車南へ徒歩3分

- JR「芦原駅」、阪急「岡本駅」のりかえ、みなと観光バス「芦原駅前」バス停から「神戸ベイシェラトンホテル」下車南へ徒歩3分

- お車の方は美術館隣接の神戸ファッショントピア駐車場をご利用ください

神戸ゆかりの美術館 KOBE ARTISTS MUSEUM

TEL:658-0032 神戸市東灘区向洋町中2丁目9-1
TEL:078-858-1520 http://www.city.kobe.lg.jp/yukarimuseum/